予　算　要　求　資　料

令和８年度１２月補正予算　　支出科目 款：衛生費　項：医務費　目：健康増進対策費

事 業 名 保健師等活動支援事業費

（この事業に対するご質問・ご意見はこちらにお寄せください）

健康福祉部　健康推進課　健康増進係　　電話番号：058-272-1111(内3368)

E-mail：c11240@pref.gifu.lg.jp

１ 事 業 費　補正要求額　　2,897 千円　（現計予算額：　　0 千円）

＜財源内訳＞

区　分	事業費	財源内訳							
		国　庫 支出金	分担金 負担金	使用料 手数料	財　産 収　入	寄附金	その他	県　債	一　般 財　源
現　計 予算額	0	0	0	0	0	0	0	0	0
補　正 要求額	2,897	0	0	0	0	0	0	0	2,897
決定額									

２ 要 求 内 容

（１）要求の趣旨（現状と課題）

・７月２８日に発生した令和８年熊本地震について、厚生労働省からの要請により当県から保健師等の職員を熊本県へ派遣した。

（２）事業内容

・期間　　８月３日～８月３１日
・熊本県までの往復旅費
・派遣職員のレンタカーの借上料、燃料代
・その他消耗品

（３）県負担・補助率の考え方

・災害救助法に基づく求償により、支援団体へ要した経費を請求する予定

（４）類似事業の有無

・なし

３ 事業費の積算 内訳

事業内容	金額	事業内容の詳細
旅費	1,916	派遣職員往復旅費
消耗品費	300	被災地支援者用消耗品
燃料費	205	派遣職員支援活動燃料代
使用料及び貸借料	476	派遣職員用レンタカー借上料
合計	2,897	

決定額の考え方

事　業　評　価　調　書（県単独補助金除く）

□　新 規 要 求 事 業
■　継 続 要 求 事 業

1 事業の目標と成果

（事業目標）

・何をいつまでにどのような状態にしたいのか
熊本地震の被災地を支援し、復旧・復興の後押しをする。

（目標の達成度を示す指標と実績）

指標名	事業開始前 (R)	R6年度 実績	R7年度 目標	R8年度 目標	終期目標 (R)	達成率

○指標を設定することができない場合の理由

災害に係る経費であるため、指標を設定することは困難である。

（これまでの取組内容と成果）

令和5年度	
令和6年度	指標① 目標：＿＿ 実績：＿＿ 達成率：＿＿ %
令和7年度	指標① 目標：＿＿ 実績：＿＿ 達成率：＿＿ %

2 事業の評価と課題

（事業の評価）

・事業の必要性（社会情勢等を踏まえ、前年度などに比べ判断） ３：増加している ２：横ばい １：減少している ０：ほとんどない	
（評価） ３	大規模災害時等における被災地域の支援等のニーズは非常に高い。
・事業の有効性（指標等の状況から見て事業の成果はあがっているか） ３：期待以上の成果あり ２：期待どおりの成果あり １：期待どおりの成果が得られていない ０：ほとんど成果が得られていない	
（評価）	
・事業の効率性（事業の実施方法の効率化は図られているか） ２：上がっている １：横ばい ０：下がっている	
（評価）	

（今後の課題）

・事業が直面する課題や改善が必要な事項

（次年度の方向性）

・継続すべき事業か。県民ニーズ、事業の評価、今後の課題を踏まえて、今後どのように取り組むのか

（他事業と組み合わせて実施する場合の事業効果）

組み合わせ予定のイベント 又は事業名及び所管課	【○○課】
組み合わせて実施する理由 や期待する効果 など	